令 和 7 年 度

事 業 報 告 及 び 附 属 明 細 書

自　令和 7年 4月　1日

至　令和 8年 3月 31日

公益財団法人献血供給事業団

目次

１．法人の概況　1ページ～3ページ

２．公益目的事業

【　総務部・業務報告　】　4ページ～10ページ

【　供給部・業務報告　】　11ページ～14ページ

３．収益事業

【　収益事業等の業務内容について　】　15ページ

４．附属明細書　16ページ～17ページ

５．法人の運営体制の充実を図るための取組　17ページ

１．法人の概況

１．設立年月日

昭和４２年１月２３日

２．主たる事務所の状況

主たる事務所：東京都武蔵野市境南町一丁目２６番１号

３．定款第３条に定める目的

本事業団は、血液由来製剤等を必要とする患者、医療関係者及び医療機関に対し総合的な血液供給事業を行い、献血血液による血液事業の円滑かつ適正な推進及び発展に寄与することを目的とする。

４．定款第４条に定める事業内容

（１）血液由来製剤（その代替製剤を含むものとし、以下「血液製剤」という。）等の供給

（２）血液製剤の需給に関する調査、研究

（３）医療機関への血液製剤に関する情報提供

（４）医療機関に対する血液製剤の適正使用のための啓発

（５）献血思想の普及向上のための活動

（６）献血血液の有効利用のための研究及び実践

（７）その他本事業団の目的を達成するために必要な事業

５．所管官庁等

公益認定申請に関すること　：内閣府

血液事業に関すること　　：厚生労働省

6. 役員等に関する事項

（1）理事及び監事に関する事項（令和8年3月31日現在）

理事

定数　6人以上15人以内

現在数 常勤 2名　非常勤 7名　計 9名

監事

定数　2人以内

現在数 常勤なし　非常勤 2名　計 2名

役 職	氏 名	常勤 非常勤の別	職 業	外部理事 外部監事
会長 （代表理事）	笹川 和弘	非常勤	社会福祉法人親孝行の里 理事長 関東開発株式会社 代表取締役会長	
理事長 （代表理事）	田原 良三	常勤		
専務理事 （代表理事）	記井 良仁	常勤	事務局長（兼務）	
理事	後藤 明	非常勤	元 日本赤十字社 東京都支部 事務局長 元 株式会社日赤振興会 専務取締役	○
理事	蓮沼 剛	非常勤	公益社団法人 東京都医師会 監事	○
理事	比留間 潔	非常勤	比留間医院 院長 元 都立駒込病院 輸血・細胞治療科部長	○
理事	前野 節夫	非常勤	日本赤十字社 血液事業本部 血液事業経営会議委員（総括） 日本赤十字社 血液事業本部 総括副本部長	○
理事	牧野 茂義	非常勤	日本赤十字社 血液事業本部 経営会議委員 日本赤十字社 東京都赤十字血液センター 所長 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター 副所長 元 虎の門病院 輸血部長	○
理事	向大野 新治	非常勤	元 衆議院事務局 事務総長	○
監事	小川 和洋	非常勤	小川和洋会計事務所 公認会計士・税理士	○
監事	吹浦 忠正	非常勤	社会福祉法人 さぽうと21 常任顧問 元 埼玉県立大学 社会福祉学部教授	○

（※五十音順、敬称略）

（2）評議員に関する事項（令和8年3月31日現在）

定数　6人以上15人以内

現在数 常勤なし　非常勤 10名　計 10名

役 職	氏 名	常勤 非常勤の別	職 業
評議員	大給 乗龍	非常勤	元 日本赤十字社 総務局長 元 株式会社日赤振興会 顧問
評議員	北田 靖則	非常勤	社会福祉法人 さぽうと21 監事 前 公益財団法人献血供給事業団 理事長
評議員	小松 博久	非常勤	元 公益財団法人献血供給事業団 理事長
評議員	笹川 善弘	非常勤	公益財団法人マリンスポーツ財団 会長 公益財団法人全日本空手道連盟 会長
評議員	中川原 米俊	非常勤	元 日本赤十字社 東京都支部 事務局長 元 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 理事
評議員	中島 一格	非常勤	元 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター 名誉所長
評議員	花井 十伍	非常勤	特定非営利活動法人 ネットワーク医療と人権 理事長
評議員	林 いづみ	非常勤	桜坂法律事務所 弁護士
評議員	前野 一雄	非常勤	認定非営利活動法人（NPO）全世代 理事・事務局長 東京医療保健大学 客員教授 元 読売新聞東京本社 編集委員
評議員	矢部 信栄	非常勤	日本赤十字社 東京都支部 事務局長

（※五十音順、敬称略）

2. 公益目的事業

【 総務部・業務報告 】

1. 車両整備及び設備等

（1）車両整備

（ア）車両更新状況

令和7年度は緊急車両9台及び普通車両1台の代替更新を行った。

	令和7年3月31日現在 保有車両台数	令和7年度 廃 車	令和7年度 更 新	令和8年3月31日現在 保有車両台数
緊急車両	56台	9台	9台	56台
普通車両	16台	1台	1台	16台
合計	72台	10台	10台	72台

（イ）車両配備状況

	本部	供給部供給課	辰巳支所・ 供給部事業課	立川支所	葛飾支所	合計
緊急車両	－	23台	13台	15台	5台	56台
普通車両	1台	2台	11台	1台	1台	16台

（2）無線設備

（ア）基地固定局・移動局配備状況

①基地固定局　　5箇所

1:本部　2:供給部供給課　3:立川支所　4:辰巳支所　5:葛飾支所

②移動局

・搭載車両　　64台

・防災用携帯機　　11台

・防災用 IP 無線機　　15台
（ハザードトーク）

（イ）無線機保有台数

	デジタル（GPS）無線機	アナログ無線機	防災用 IP 無線機
基地固定機	7台	1台	0台
移動（車載）機	64台	2台	0台
防災用携帯機	6台	5台	15台
予　備	2台	0台	0台
合　計	79台	8台	15台

（3）テレマティクス通信型ドライブレコーダー配備（搭載）状況

	本部	供給部供給課	辰巳支所・供給部事業課	立川支所	葛飾支所	合計
搭載（緊急）車両	―	23台	13台	15台	5台	56台
搭載（普通）車両	1台	2台	11台	1台	1台	16台

（4）供給管理システム機器配備状況

	本部	供給部供給課	辰巳支所	立川支所	葛飾支所	合計
PC	1台	6台	3台	3台	2台	15台
モニタ	1台	10台	5台	5台	3台	24台
ハンディ端末	1台	26台	18台	17台	7台	69台

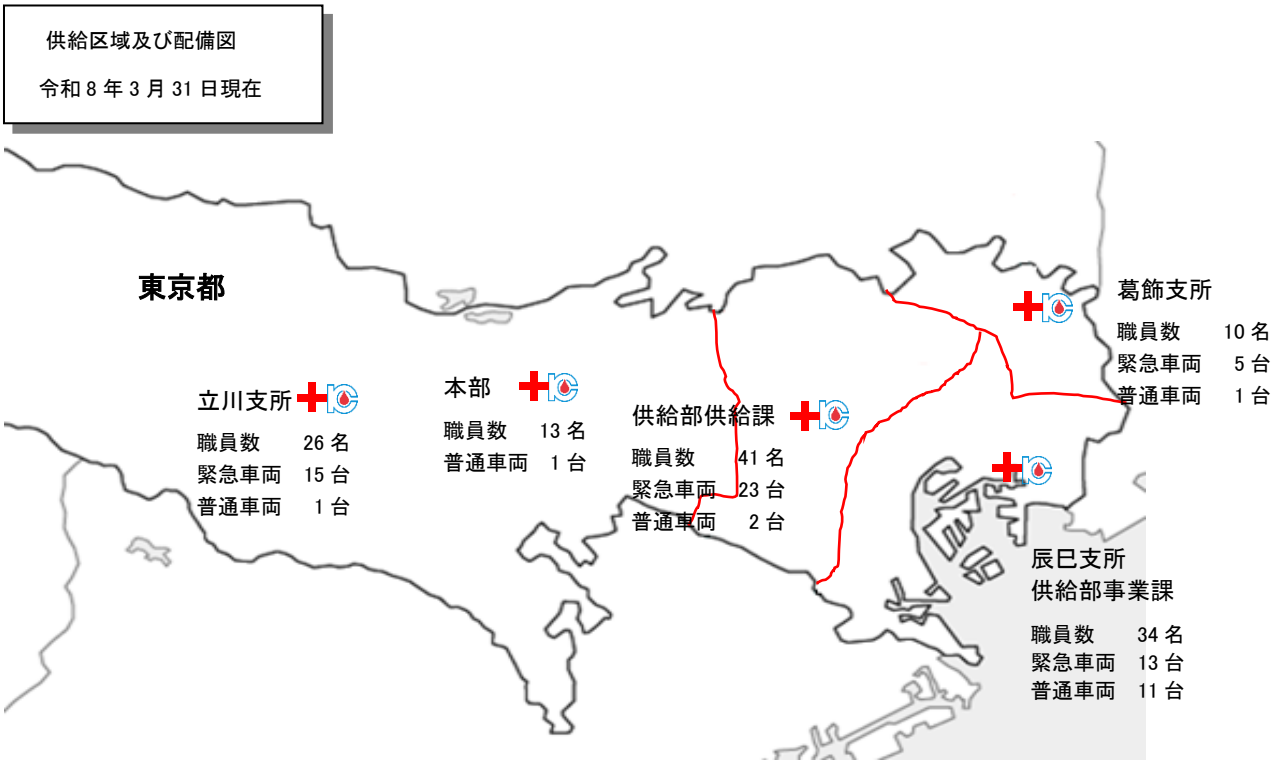
2. 職員の採用及び教育研修

（1）職員数

		令和7年3月31日現在	令和7年4月1日現在	令和8年3月31日現在	令和8年4月1日現在
職員数		125 名	122 名	124 名	120 名
内訳	男性正職員	94 名	95 名	97 名	95 名
	女性正職員	15 名	17 名	17 名	17 名
	男性嘱託職員	13 名	8 名	8 名	6 名
	女性嘱託職員	3 名	2 名	2 名	2 名

（2）令和7年度採用・退職 職員数

	採用職員	退職職員
男性正職員	9 名	3 名
女性正職員	3 名	0 名
男性嘱託職員	1 名	3 名
女性嘱託職員	1 名	0 名
合　計	14 名	6 名



（3）教育研修

研修種別	実施月	研修テーマ・内容		主催・講師等	参加人員
業務関連	4・6・11・3月	新入職員研修	新入職員として必要な知識の習得	献血供給事業団総務部総務課	11名
	1～2月	教育訓練	過誤を繰り返さないために	事業団供給過誤防止委員会	115名
	5月		血液製剤梱包作業の点検	献血供給事業団総務部総務課	99名
	7月		供給管理システム動画研修（梱包手順の再確認）		104名
	3月		供給管理システム動画研修（出庫手順変更に向けた教育研修）		105名
	月次	管理職研修	管理職向け動画研修	献血供給事業団総務部総務課	9名
	随時	総務部業務関連研修	個人情報保護法・会計等の担当者業務研修	公益法人協会	5名
	随時		会計業務関連研修	満喜株式会社	2名
	2月		健康保険委員研修会	全国健康保険協会東京都支部	1名
	10月	業務関連講習会	乙種防火管理講習	東京消防庁・東京防災救急協会	1名
			衛生推進者養成講習	労務管理教育センター	1名
	1月	供給業務研修	血液供給業務全般の研修	大阪府赤十字血液センター	3名
	11月		医薬品製造過程の見学等	KM バイオロジクス熊本本社	2名
	9・2月		血液の受入から製造・検査・保管・出荷までの工程を見学	日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所	14名
	11月		部署間での担当者教育研修	献血供給事業団供給部供給課	1名
	2月			献血供給事業団立川支所	1名
	1月		業務見学の受入（KM バイオロジクス社職員を対象）	献血供給事業団供給部供給課	4名
	通年	人事異動者対象教育訓練	輸血用血液製剤の取り扱い他	東京都赤十字血液センター	37名
	2月	教育研修	新システムに伴う受注業務出庫業務研修		32名
安全運転	4～2月	自動車安全運転研修	定期研修コース	東急自動車学校	11名
	随時		臨時研修コース		1名
	10・11月		安全運転指導者研修	ホンダレインボーモータースクール	4名
	7～8月		ドライブレコーダーの事故動画を用いた安全運転研修	献血供給事業団総務部総務課	106名
	5・9・2月	緊急自動車安全運転研修	緊急自動車安全運転教室	警視庁交通安全教育センター	6名
	6・2月		一般緊急自動車運転技能者コース	自動車安全運転センター	4名
	12月	日本赤十字社職員対象緊急車両走行訓練（東京都支部より受け入れ）	緊急走行時に必要な知識・技術の習得	献血供給事業団供給部供給課	2名
	12～1月	安全運転講習会	交通安全運転教育訓練	東京都赤十字血液センター	109名

研修種別	実施月	研修テーマ・内容		主催・講師等	参加人員
防災・救命	6・9・11・12月	防災研修	日本赤十字社職員対象 災害救護研修	日本赤十字社東京都支部	2名
	5・11・3月	上級救命講習	救急法・AED 講習等	東京防災救急協会	6名
医薬品	11月	教育研修	血漿分画製剤教育研修	献血供給事業団総務部	12名
	9・10・2月		部署間での担当者教育研修	献血供給事業団供給部事業課	2名
	9月	営業所管理者研修 （動画視聴）	医薬品・医療機器等法 および品質管理	日本医療機器テクノロジー協会	4名
学会・セミナー	5・6月	第73回日本輸血・細胞治療学会学術総会	Meet in Hokkaido！	日本輸血・細胞治療学会	3名
	7月	第61回献血運動推進全国大会	献血の重要性と推進	厚生労働省、日本赤十字社	4名
	10月	第49回日本血液事業学会総会	社会とともに−歩み続ける血液事業−	日本血液事業学会	11名
	11月	第24回東京都輸血療法研究会	輸血副反応(TRALI/TACO)の最新知見と改訂第2版輸血有害事象対応ガイドライン他	東京都保健医療局 東京都赤十字血液センター	5名
	1月	令和7年度赤十字血液シンポジウム関東甲信越	大量出血症例に対する輸血ガイドライン第2版の活用他	日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	2名

3. 輸血用血液製剤の供給業務委託契約等について

・東京都内における輸血用血液製剤の供給業務は日本赤十字社と締結した「業務委託契約書」に基づき、下記の業務を遂行した。

委託業務内容

1. 梱包及び配送業務(離島への対応含む)
2. 受注業務
3. 出庫業務
4. 製品移管業務
5. 検体及び血液製剤の回収

4. 調査研究及び広報普及事業

（1）学会における演題の発表

第49回　日本血液事業学会総会
於　　:ソニックシティ(埼玉県)
会期　　:令和7年10月28日～10月30日
演題　　:「緊急走行訓練の取り組みについて」
演者　　:葛飾支所　主任　吉野　弘一
発表　　:令和7年10月28日
発表形式 :ポスター発表

（2）その他、日常供給業務を通じた広報

（ア）献血ルームにおける献血者への協力呼びかけ
①夏季（7月　2日、10日）延べ4名
②秋季（10月中、合計22日間実施）延べ22名
③冬季（2月　2日、　3日）延べ4名

（イ）各団体への献血協力依頼
①国会議事堂内献血：衆議院　令和7年　4月16日（献血者数188名）
②国会議事堂内献血：参議院　令和7年12月　1日（献血者数117名）

（ウ）献血推進ステッカーの作成　138枚
緊急車両47台、普通車両6台に表示

（エ）広報用カレンダーの作成・配布
①木製カレンダー　895枚
（社会福祉法人障害福祉サービス事業所　ほほえみ工舎より購入）
②卓上カレンダー　570冊



献血ステッカー表示



献血ステッカー

5. 防災訓練

防災訓練の参加及び実施

①献血供給事業団自主防災訓練実施　令和7年9月2日
②東京都・羽村市・日の出町合同総合防災訓練参加
（医療救護活動訓練、車両展示、展示体験）　令和7年8月31日
（職員9名　車両2台　参加）
③八王子市総合防災訓練参加（車両展示のみ）　令和7年10月12日
（職員3名　車両1台　参加）
④東京都・新島村合同総合防災訓練参加
（医療救護活動訓練、血液製剤の搬送訓練）　令和7年11月15日
（職員4名　車両1台　参加）
⑤墨田区総合防災訓練参加（車両展示のみ）　令和7年11月16日
（職員4名　車両1台　参加）

【東京都・羽村市・日の出町合同総合防災訓練】



献血推進広報活動



医療救護活動訓練

【東京都・新島村合同総合防災訓練】



医療救護活動訓練



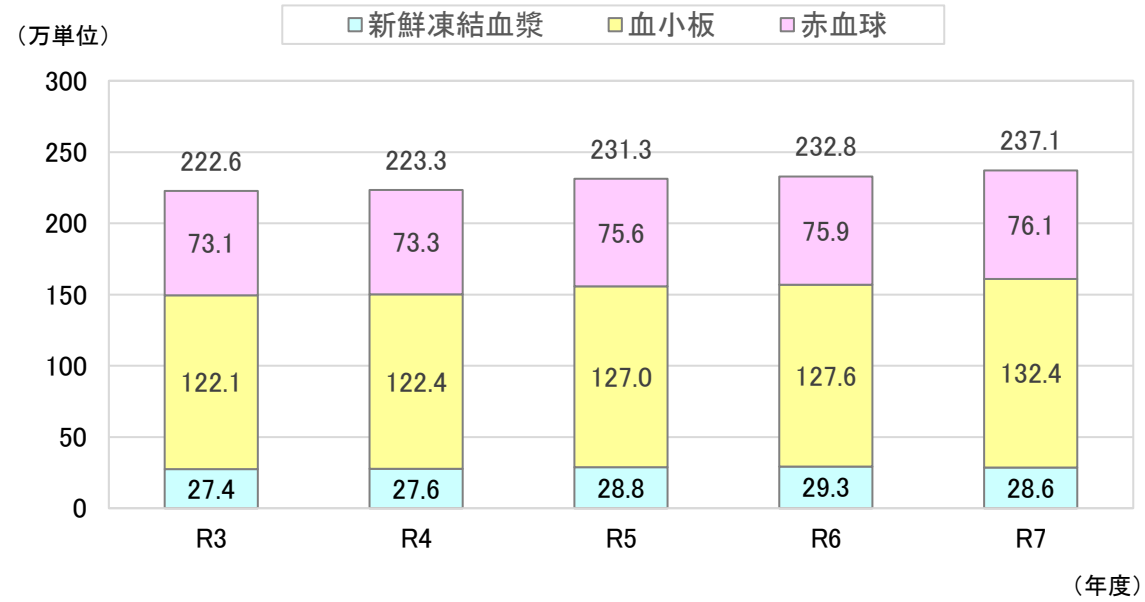
後方医療搬送訓練

【 供給部・業務報告 】

1. 輸血用血液製剤供給実績

輸血用血液製剤供給数(単位換算)

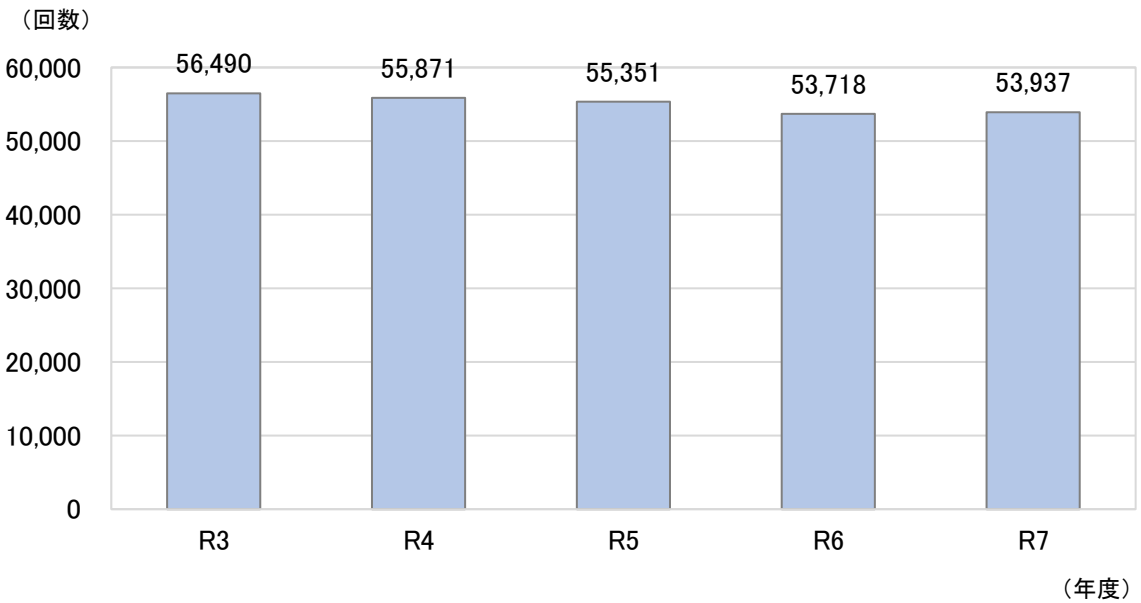
令和7年度　2，371，063単位



2. 供給出動状況

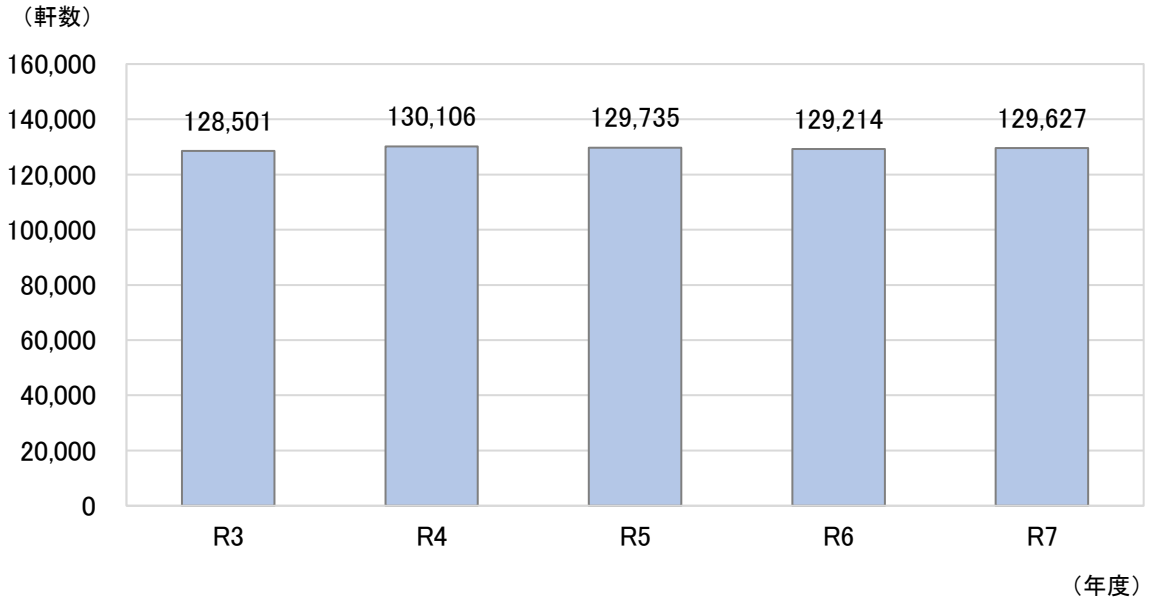
(1)出動回数

令和7年度　53，937回



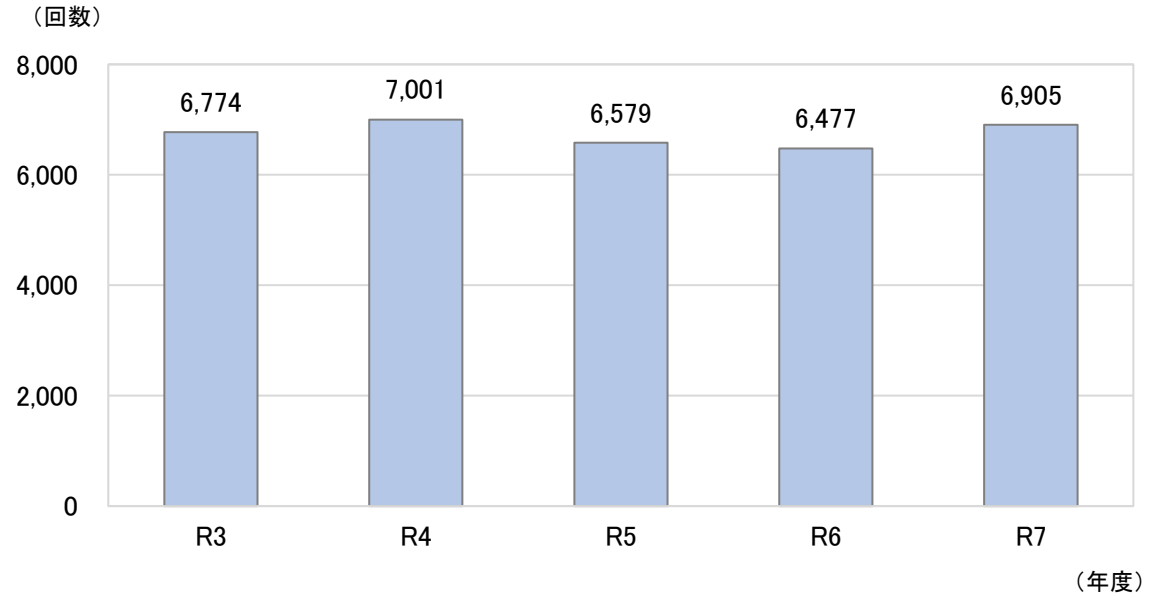
（2）供給軒数

令和7年度　　129，627軒



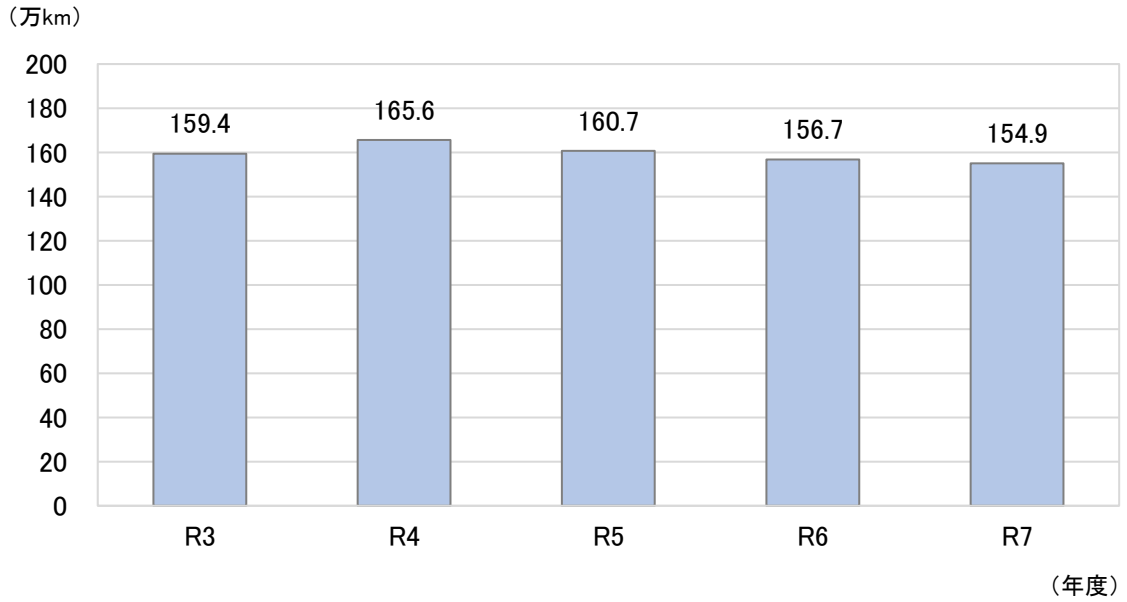
（3）緊急出動回数

令和7年度　　6，905回



（4）走行距離

令和7年度　1，549，916km



（5）検体及び血液製剤の回収業務

令和7年度　1，052件

3．受注業務

東京都赤十字血液センターにて日勤帯に事業団職員が受注業務に携わる

令和7年度　365名

4．出庫業務

供給部　（輸血用血液製剤の取り出し、伝票発行、照合作業等）

辰巳支所（照合作業等）

立川支所（照合作業等）

葛飾支所（照合作業等）

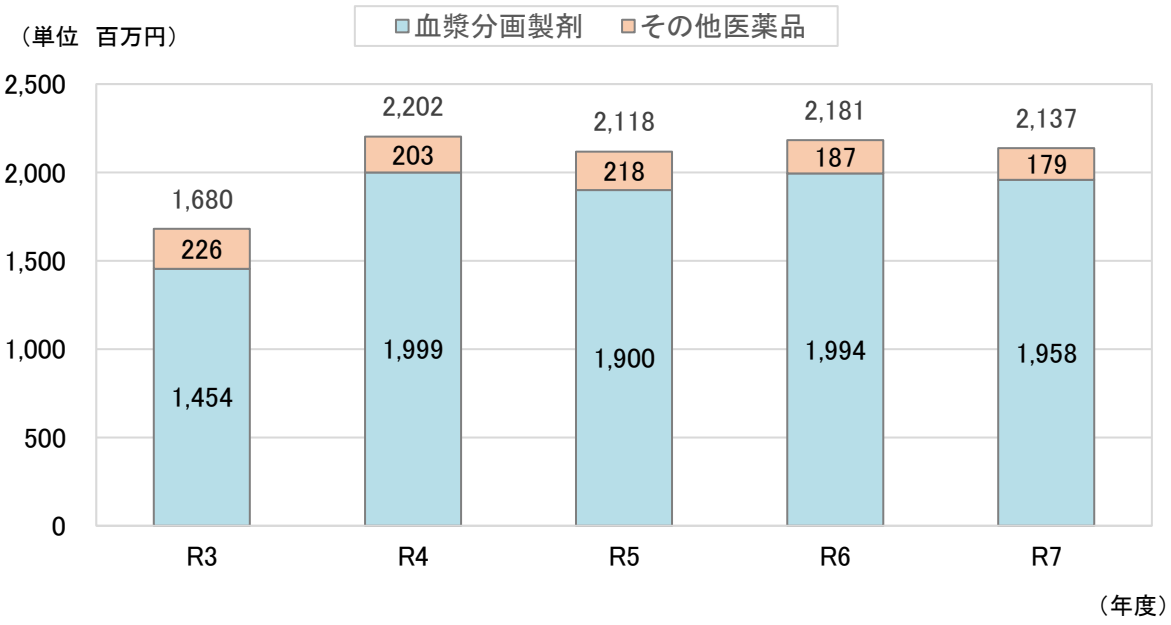
5．製品移管業務

辰巳支所より他の拠点へ輸血用血液製剤の移管業務を行う

令和7年度　1，460コース

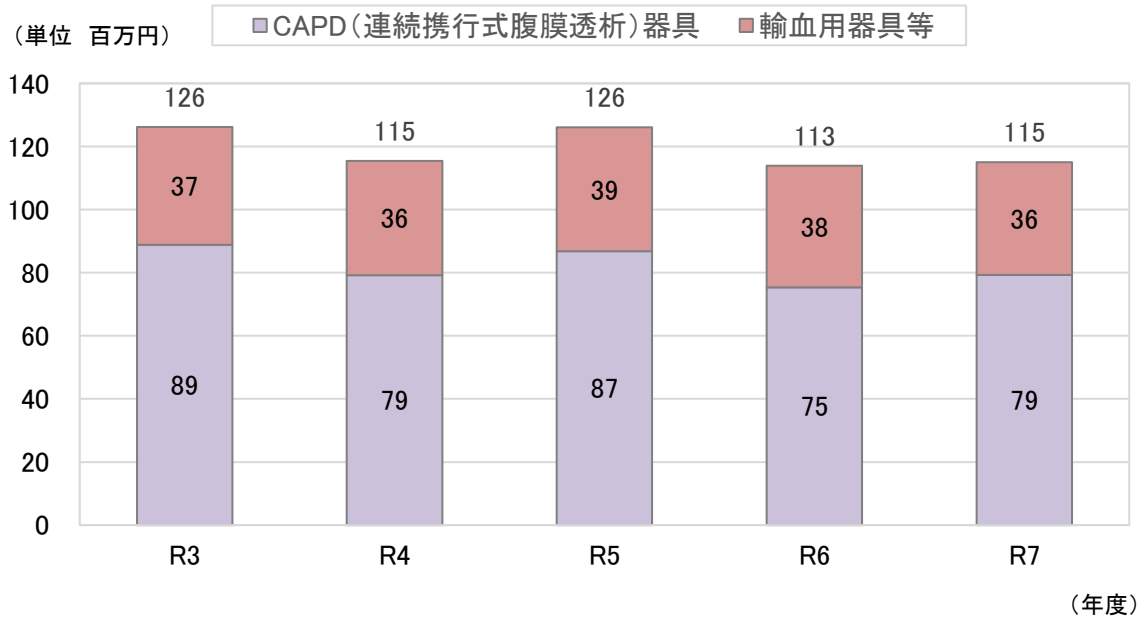
6. 血漿分画製剤、その他医薬品の総供給金額

令和7年度　2，137，305，463円



7. 高度管理医療機器等の販売

令和7年度　　115，021，968円



3. 収益事業

【 収益事業等の業務内容について 】

概　要

血液センターの移転等により未使用となった供給基地等の物件を当事業団とは利害関係の無い第三者に賃貸している。

合計賃貸料収入22，898，000円より必要経費を差し引いた、収益の50%を公益目的事業の財源に充当した。

No.	物件	住所	賃借人	賃貸料収入　合計
1	3階建て建物	葛飾区立石	法人	22，898，000円
2	3階建て建物	練馬区早宮	法人	
3	2階建て住宅	町田市図師町	個人	
4	2階建て住宅	町田市図師町	個人	
5	マンション1室	渋谷区広尾	個人	
6	1階建て建物	さいたま市北区	法人	

4. 附属明細書

1. 役員等に関する事項

事業報告1ページ～3ページに記載のとおり

2. 役員会等に関する事項

（1）理事会

開催年月日等	決議事項	結果
第43回通常理事会 令和7年5月22日	第一号議案　令和6年度事業報告の件 第二号議案　令和6年度決算報告及び監事の監査報告の件 第三号議案　定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件	承認 承認 承認
第44回臨時理事会 令和7年6月12日	第一号議案　代表理事及び執行理事等の選任の件 第二号議案　名誉会長及び顧問の選任の件 第三号議案　令和7年度役員報酬の件 第四号議案　退任理事に対する退職慰労金支給の件 報告事項　職務執行の状況について	承認 承認 承認 承認
第45回通常理事会 令和8年3月12日	第一号議案　令和8年度役員報酬の件 第二号議案　業務委託契約の改定の件 第三号議案　令和8年度事業計画（案）の件 第四号議案　令和8年度収支予算（案）の件 報告事項　職務執行の状況について	承認 承認 承認 承認

（2）評議員会

開催年月日等	決議事項	結果
第21回定時評議員会 令和7年6月12日	第一号議案　評議員会の議長及び議事録署名人選出の件 第二号議案　令和6年度事業報告の件 第三号議案　令和6年度決算報告及び監事の監査報告の件 第四号議案　理事9名選任の件（候補者名簿提示） 第五号議案　評議員1名選任の件（候補者名簿提示） 第六号議案　定款変更の件 第七号議案　諸規則変更の件 報告事項　職務執行の状況について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

3. 所管官庁への主な届出事項

届出年月日	届出事項	所管
令和7年6月25日	・令和6年度事業報告等の提出	内閣府
令和7年7月4日	・変更届出書（代表理事・理事並びに評議員の選任に伴う変更届出等）	内閣府
令和8年3月31日	・令和8年度事業計画書等の提出	内閣府

4. 内閣府による立入検査に関する事項

立入検査は実施されませんでした。

5. 法人の課題

該当する事項はありません。

6. その他事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項はありません。

5. 法人の運営体制の充実を図るための取組

当法人は、公益財団法人として適正かつ安定的な法人運営を行うため、法令、定款及び諸規程に基づき、外部理事及び外部監事を含む役員体制の下、理事会及び評議員会において、事業運営、予算、決算その他法人運営上の重要事項について必要な審議及び報告を行った。

また、監事監査に必要な資料の提出及び説明を行うとともに、事務処理手続、規程類及び関係部署間の情報共有体制の確認を通じて、業務の適正な執行及び内部管理体制の維持・充実を図った。